

令和4年度9月補正予算概要

今回の補正予算につきましては、原油価格・物価高騰等の対策や国、県補助金の内示決定に伴うものなど、早急に予算措置が必要となったものを計上いたしました。

まず、原油価格・物価高騰等の対策につきましては、現在発行している電子クーポン「つるが割」を10月以降も継続して発行することにより、消費者及び中小企業者等を支援する経費を計上いたしました。

また、保育園や学校等の給食材料費高騰分を支援する経費を計上いたしました。

その他補正予算の主な事業として、総務費では、市内に所在する2つの大学の研究・地域連携事業を支援し、研究等を通じた人材育成や地域への貢献を促進する補助金を計上いたしました。

民生費では、子育てに係る経済的負担を軽減し、安心して出産・育児ができる環境を確立するため、国の自治体マイナポイント事業等を活用した支援を実施する費用を計上いたしました。

また、子育て環境充実の一環として、こどもの国をリニューアルするため、施設改修に向けた計画を策定する経費を計上いたしました。

商工費では、アフターコロナや北陸新幹線敦賀開業に向け、観光客等の受け皿となる店舗の魅力向上を図る事業者を支援するため、市内全域を対象に、店舗の改装や設備導入、リノベーション等にかかる費用の一部を補助する経費を計上いたしました。

また、本年5月に操業を開始した株式会社日本ピーエス新工場への企業立地補助金を計上いたしました。

教育費では、西福寺が実施する文化財建造物の保存修理事業を支援する経費を計上いたしました。

これらの結果、今回の補正予算額は、一般会計が8億990万8千円となったものであります。

補正後の予算額を前年同期と比較いたしますと、一般会計が14.9%の増、特別会計が3.7%の減、企業会計が6.2%の増で、予算総額では8.6%の増となったものであります。

今回の補正予算の詳細は、別紙お手元に配布いたしましたとおりであります。

以上が今回の補正予算の概要でございます。